

## 平成 17 年度身近な野生生物の観察事業 ～ こどもエコクラブを対象とした「ExTEND 野生生物観察隊」～ について

ExTEND 2005 の中で「野生生物の観察」は一番目の柱として位置付けられている。また、「情報提供とリスクコミュニケーション等の推進」の中でも「環境教育」を掲げている。これらを踏まえ、子どもたちや一般市民の方々に、生態系に対する関心・興味をもってもらうことを主な目的とし、平成 17 年度から本事業を開始することとした。

### 1. 参加クラブ

平成 17 年度は、事業初年度であったため、試行的に事業を開始した。事務局である日本環境協会の推薦により既存 10 クラブの協力を得て行った。

### 2. 観察準備会

野生生物の観察準備会を開催し、野生生物の観察の専門家、エコクラブの代表指導者、環境省及び事務局で、本事業の方向性等についての検討を行った。

### 3. 観察調査及びレポート報告

観察事業準備会で策定された要項に基づき、平成 17 年 8 月～12 月の期間中、各クラブで観察調査を 3 回以上実施し、観察調査結果をまとめた観察レポートを提出した。

### 4. こどもエコクラブ全国フェスティバル in かねやま(平成 18 年 3 月 25, 26 日開催)

- (1) 各クラブから提出されたレポートをとりまとめ、パネル展示し、成果を発表した。
- (2) 代表として 3 クラブを派遣した。
- (3) 千石正一先生(財団法人自然環境研究センター研究主幹)より、本事業の総まとめ、野生生物観察の重要性、困難さについて講演。

### 5. 報告書の作成・配布

提出されたレポートの他、専門の先生方からのコメントや全国フェスティバルの様子をまとめた報告書を作成し、参加者全員に配布した。

## こどもエコクラブくしろ

郷土にある釧路湿原や地域の身近な自然に直接ふれ、自然と資源を大切にする優しい心を育てようと、1996年に発足しました。愛国緑地帯の動・植物観察調査、クリーンウォーク、無農薬野菜づくり、釧路湿原に生息するトンボやザリガニなど野生生物の観察調査を行っています。

◇第1回観察◇  
日時 8月27日  
10時～12時  
参加者 12名  
場所 釧路湿原国立公園 温根内

◇第2回観察◇  
日時 8月28日  
10時～12時  
参加者 12名  
場所 釧路市愛国緑地帯 芦美池

◇第3回観察◇  
日時 9月3日  
10時～12時  
参加者 12名  
場所 釧路湿原国立公園 温根内

◇第4回観察◇  
日時 9月11日  
10時～12時  
参加者 13名  
場所 釧路市愛国緑地帯 芦美池

◇第5回観察◇  
日時 9月19日  
10時～12時  
参加者 13名  
場所 釧路湿原国立公園 温根内

◇第6回観察◇  
日時 9月24日  
10時～12時  
参加者 7名  
場所 釧路市愛国緑地帯 芦美池

◇第7回観察◇  
日時 10月16日  
10時～12時  
参加者 11名  
場所 釧路湿原国立公園 温根内

◇第8回観察◇  
日時 10月30日  
10時～12時  
参加者 13名  
場所 釧路市愛国緑地帯 芦美池

【釧路湿原国立公園・温根内】



【釧路市愛国緑地帯・芦美池】



くしろしつげんこくりつこうえん おんねがい  
 ～釧路湿原国立公園・温根内～

捕虫ネットを使って釧路川の溝岸からトンボを捕獲しました。翅や腹部などの特徴から種名を特定し、性別、体長を記録してすぐに放します。



捕虫ネットから逃げられたり、自撃しても捕獲できなかったり、苦労します…



アオイトンボ



ルリイトンボ



ヨツボシントンボ



ウスバキントンボ

くしろしあいにこくりよくちたい あしあけ  
 ～釧路市愛国緑地帯・芦美池～

捕虫ネットを使って池の縁からトンボを捕獲しました。



ホノミモリトンボ



オオリボシヤンマ



タイクリアカネ 交尾



水生生物の調査も実施しました。イトンボ幼虫、アマガエル幼虫、アメンボ、ヒメゲンゴロウ等を採取しました。

## いわいずみこどもエコクラブ

いわいずみ 岩泉の海、山、川を中心とした自然観察、星空観察などを行っています。  
かいじんやく 会員約50名、サポーター7名で楽しく活動しています。

### ◇第1回観察◇

日時 8月28日  
10時～12時  
参加者 19名  
場所 田野畑村 田んぼ

### ◇第2回観察◇

日時 8月28日  
13時～15時  
参加者 19名  
場所 田野畑村平井賀地区の  
瀬瀧まり

### ◇第3回観察◇

日時 10月22日  
10時～11時  
参加者 12名  
場所 岩泉町の小本地区

8月28日 10時～12時 田んぼの生きもの調べ

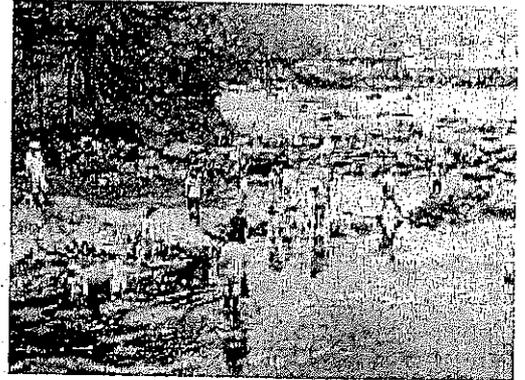
田んぼには入らなかったけど、畦から観察したら、アオガエル、シュレーゲルカエル、アメンボウ、ミススマシ、シオカラトンボ、蜘蛛がみつかったよ。



田んぼの観察を行った後、蓑靴で小川に入り、タモ網などを使って生きものを捕まえました。水が冷たく、頭の上には木の枝がかぶさって日陰ができて風が気持ちいい！ヤマメ、ドジョウ、ミンミンゼミ、オニヤンマ、マムシ、サワガニ、カタツムリなどがみつかったよ。

8月28日 13時～15時 海の生きもの調べ

陸中海岸は、海底が急に深くなって観察できる場所が少ないけど、この場所は広い岩礁があって、引き潮のときは潮溜まりに閉じ込められたたくさんの生きものを観察することができるよ。



カラスガイ、イソギンチャク、ウニ、ヒトデ、カニ、ヤドカリ…たくさん

10月22日 10時～11時 川の生きものを採ろう



小本川は、岩泉に縁を築き岩泉の海に注ぐ、岩泉で一番大きな川。  
鮭の産卵時期だったから、産卵場所やメスを巡っての争いが見られたよ。カワシンジュガイ、カワウ、ハクセキレイ、カルガモなどがみつけたよ！